

愛媛若葉ひろみ句会

連れ添ひの爪切る縁の小春かな

大川 眺春

日向ぼこ肋二本の未練かな

毛利 敦

あの友もこの友も逝き雪が降る

小西 あや

髪切つて老もさっぱり十二月

梶原 一美

冬岬風に乗り来る鳶の笛

松岡 寛孝

咳ばらひ一つ返へして心とぐ

伊藤 京

金縛り解けたる如く霜上がる

井谷 けい

短日や小走りでゆく配り物

福本 恵子

霜月や堅く結びし靴の紐

浜田 千鶴

寒雀もんどり打って飛び立ちぬ

高田 弘子

初霜や言葉は白く宙にあり

藤田 光子

布と針常に触れあつて六十余年村の催しにとび入り個展を

武田 幸子

目に見えぬものにおののき手を合す夜のとばりの下りる頃にも

佐々木登美子

紅葉せるこの嵐山来て眺む山ごとすべて絵画の如し

西添 春子

正月に帰りしよろこぶ子等思う柿干しており簾の如し

兵田トミ子

念願の九島橋渡り娘と眺む友の故里海静かなり

高田 治子

歌で希望歌で幸せ人生とふ癌は何故われをなやます

伊手リツエ

「震災で亡き人思へば僕生きる」いじめに負けぬと言葉に涙す

二宮 安恵

朝の膳梅漬二つ欠かさない万病に効くとふ健やかなりし

芝 幸子

週二回通ふ施設のカレンダークレヨンで塗る月と鈴虫

山本まつゑ

久々に詣でし我が家の奥津城はきれいになりて香のたゆたふ

蛭谷 寿子

広見短歌会

Grace's Story 【No.3】

「First Experience」

年末年始に日本のクリスマスとお正月を体験しました。クリスマスには連休を利用して、大阪に旅行しました。フクロウカフェに行ったり、たこ焼きなどの大阪名物を食べたり、買い物をしたりし、大阪を満喫できました。

また、日本のクリスマスらしく、フライドチキンとクリスマスケーキを食べたことをアメリカの家族に話すと、日本とアメリカの文化の違いにとっても驚いていました。アメリカのクリスマスは、家族や親戚が集まって、みんなで七面鳥やクリスマスクッキー、そしてパイなどのさまざまな家庭料理を作り、一日中食べたり、話したりしながら過ごすのです。

大晦日は鬼北町の自宅じゃぶじゃぶパーティーをして、おなかいっぱい食べました。年が明けた1月1日には、インターネットでニューヨークのお正月のビッグイベントを視聴し、楽しく新年をスタートできました。その後、弓滝神社に「初詣」に行きました。初めての体験に緊張しましたが、とても貴重な時間を過ごすことができました。

そして、私が日本のお正月で驚いたこと、それは「鏡もち」です。鏡成ちは食べるだけでなく、とても大切な意味を持つ飾りだと知りました。少しずつではありますが、日本文化を学びながら日々を楽しく生きています。



鬼北町外国語指導助手
通称：グレース
アメリカ合衆国ノースカロライナ州出身
※毎週木曜日、英会話教室を開講しています。